



平成28年6月30日

各 位

会社名 Oak キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号3113 東証第二部)
問合せ先 執行役員 IR・PR 室長 小玉 誠一
(TEL. 03-5412-7700)

**当社投資先企業である株式会社ソフトフロント（東証JQG 2321）が実施する
ソースネクスト株式会社（東証1部 4344）との業務提携に関するお知らせ**

本日、当社が事業再生支援を目的に、総額15億円のエクイティファイナンス引受を実施いたしました株式会社ソフトフロント（以下「ソフトフロント社」）より公表された、ソースネクスト社との業務提携に関するお知らせいたします。

記

1. ソフトフロント社とソースネクスト社の業務提携内容

具体的には以下の4つの事業を進めていく予定です。

①中小企業向けアプリの共同開発

B2Bのコミュニケーションアプリの開発・販売

②デジタル郵便事業での協業

両社が持つ、筆まめ、筆王のブランドを活かして、圧倒的なプラットフォームを構築する

③パッケージソフトの販売協力

「筆まめ社」のコンシューマ向け製品の店頭販売をソースネクスト社が独占的に行う

④その他

ソフトフロント社のベトナム現地法人をはじめとしたアジアマーケットの開拓や、国内外におけるビジネス・インキュベーション機会の追求

2. 「筆まめ」と「筆王」の2大ブランドでマーケットシェア80%規模の協業効果

この度のパッケージソフトの共同販売事業で、筆まめ社の「筆まめ」にソースネクスト社の「筆王」が加わる事により、合計マーケットシェアは約80%となり、両ソフトの市場プレゼンスが一層高まるだけではなく、両ソフトが使用可能なデジタル郵便サービスを、ソースネクスト社へのブランドロイヤリティが高いユーザー1,300万人へ訴求可能となることで、デジタル郵便事業の成長にも繋がるものと期待できます。

3. ソフトフロント社の経営戦略 「コミュニケーションプラットフォーム」を中核とする事業展開

ソフトフロント社は平成28年2月に策定した新たな経営戦略において、「コミュニケーションプラットフォームの提供」及び「ネットとリアルとの融合」を基本方針として定めています。本経営戦略は、強みであるインターネット上でのコミュニケーション関連技術を利用しやすいプラットフォームとして提供し、様々な事業者や個人ユーザー向けの付加価値が高い新たなサービス展開を通じ、事業拡大を図ることであります。

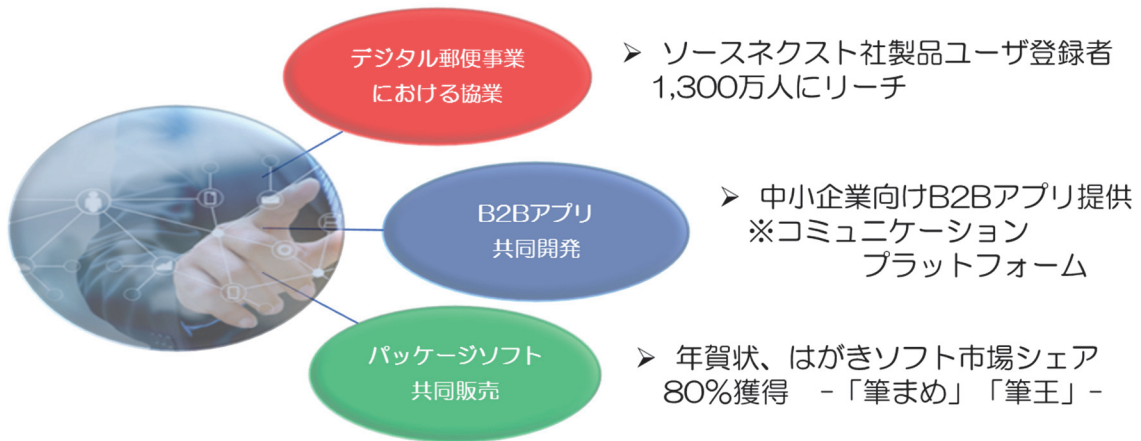
本経営戦略に従い、ソフトフロント社の出資先であるデジタルポスト株式会社がデジタル郵便事業拡大に伴う「クラウド郵便サービス」を開始すること等を見据え、本年4月には年賀状・ハガキ・住所録ソフトの業界トップである株式会社筆まめを買収しました。

- コーポレートサイト -

ソフトフロント社 <http://www.softfront.co.jp>

ソースネクスト社 <http://www.sourcenext.com/>

※業務提携図



4. Oakキャピタルの事業再生支援及び成長支援投資

この度のソフトフロント社による提携は、同社の経営戦略実現に向けての後押しとなり、事業再生が大きく前進し業績拡大および企業価値向上に繋がるものと期待しております。

当社は投資先企業の価値向上に向け、成長の後押しをすることが投資銀行の使命と役割であると考えており、他の投資先企業につきましても、成長戦略や財務戦略などの支援や助言を行うと共に、企業価値向上に向けた経営戦略の後押しを行なってまいります。

以 上